

[令和3年度第3回北海道循環器病対策推進協議会資料]

北海道循環器病対策推進計画（仮称）素案〔案〕 新旧対照表

新 案（案）	旧 素案	修正理由
<p>第2章第4節 道内における循環器病の状況 2 死亡の状況</p> <p>令和2年の人口動態調査によると、北海道の全死亡数6万5,078人のうち第1位は悪性新生物（がん）1万9,781人（30.4%）、第2位は心疾患9,373人（14.4%）、第4位が脳血管疾患4,667人（7.2%）となっています。</p>	<p>第2章第4節 道内における循環器病の状況 2 死亡の状況</p> <p>令和元年の人口動態調査によると、北海道の全死亡数6万5,498人のうち第1位は悪性新生物（がん）1万9,425人（29.7%）、第2位は心疾患9,578人（14.6%）、第3位が脳血管疾患4,802人（7.3%）となっています。</p>	<p>令和2年の調査結果が公表されたので更新</p>
<p>第4章個別施策 第1節 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発</p> <p><主な取組> 循環器病の予防のため、食生活や運動、喫煙、飲酒などの生活習慣の改善の重要性や、高血圧、脂質異常症等の基礎疾患の発症による重症化リスクの増加、循環器病の特徴などについて、市町村や関係団体、企業、メディア等と連携し、普及啓発に取組みます。</p>	<p>第4章個別施策 第1節 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発</p> <p><主な取組> 循環器病の予防のため、食生活や運動、喫煙、飲酒などの生活習慣の改善の重要性や、高血圧、脂質異常症等の基礎疾患の発症による重症化リスクの増加などについて、市町村や関係団体、企業等と連携し、普及啓発に取組みます。</p>	<p>パブリックコメントの意見を踏まえて、メディアとも連携する旨を記載</p>
<p>第4章個別施策 第2節 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実 4 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援</p> <p><主な取組> 道民が身近な「かかりつけ薬局」等を適切に選択できるよう、「かかりつけ薬局」及び「健康サポート薬局」並びに「北海道健康づくり支援薬局」の普及啓発に取り組むとともに、薬局に勤務する薬剤師の資質向上等により医薬分業を推進するなど、適切な服薬指導の取組の促進を図ります。</p>	<p>第4章個別施策 第2節 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実 4 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援</p> <p><主な取組> (記載なし)</p>	<p>パブリックコメントの意見を踏まえ、医薬分業や服薬指導の取組について記載</p>